



# 名護高校だより

2019年 3月4日  
第19号  
校長 大城 健

## 第74回卒業式 華やかに挙行！



3/1(金)穏やかな春風そよぐ中、第74回卒業式が行われました。今年の卒業生は289人、名護高卒業生数は合計で28,433人。(三中・三高女合わせて約3万人)3年間の思いを胸に、清々しい笑顔の卒業生でした。彼らが選んだ卒業の歌が『遙か』、その歌詞に「気づけばいつも誰かに支えられここまで歩いた。だから今度は自分が誰かを支えられるように」とあります。自分を支えてくれた多くの人に感謝の心をもって



(プレザー-舞上がるフイ-レ) 自らの道をしっかり歩み、そしていつか周りの人達を支えられる社会人になってもらいたい。名護高生ならきっとできると期待しています。

## 名護高生の皆さん、有意義な高校入試期間にしよう

3/6(水)・7(木)と高校入試が行われます。今年度の本校の志願者数と倍率は、普通科が205名(定員180)で1.14倍、フロンティア科が57名(定員48)で1.19倍の狭き門となっています。受検生の皆さんにはベストを尽くして頑張ってもらいたいと思います。今年高倍率になった理由は、やはり在校生が学業、部活動、生徒会行事、学校行事などに頑張っていること、それが地域の中学生に伝わった結果だと考えています。特にフロンティア科は、1期生が国公立大学合格50%以上のすばらしい結果を残してくれました。今後も普通科、フロンティア科切磋琢磨し、学業でも部活動でも頑張れる名護高校目指して、一人一人がさらに精進してくれることを期待しています。



高校入試を挟み、3/6～3/12の7日間は、在校生にとって自宅学習期間となります。この1年間を振り返って、自らの将来を考える時間にしましょう。特に学習面で厳しかった生徒は今一度苦手科目の復習から、またこれまで頑張ってきたという生徒は、さらに飛躍できるよう問題集にチャレンジするなど、有意義な自宅学習期間にしてください。

## 男子バスケットボール部中北部大会優勝！



KBC 学園杯争奪第13回沖縄県中北部地区高校生バスケットボール大会において、男子バスケットボール部が準々決勝92-55 読谷、準決勝87-74 名護商工、そして決勝戦で県新人大会ベスト4の北中城高校に91-65で勝利し、3年ぶりの優勝に輝きました。これからの大会に向けて大きな弾みとなりました。

## おきなわマラソン(高校生女子の部)吉元 花 優勝！

2/17(日)県総合運動公園を中心に行われた「おきなわマラソン」において駅伝部の吉元花さん(1年)が高校女子の部10kmで見事優勝に輝きました。最後まで接戦を演じた渡慶次日菜さん(2年)が3秒差の2位、また仲愛琳さん(1年)が5位入賞を果たしています。駅伝部は3月の九州大会(鹿児島県)も頑張ってくれるでしょう。



## うちなーんちゅ進学応援ツアー、フロンティア科1年学習会



2/22(金)フロンティア科1年生を対象に、フロンティア科1期生で千葉大学に進学している花城風(なぎ)君はじめ、筑波大や早稲田大、慶応大などの大学生12名が来校し、本校武道場において進路学習会を開催しました。大学生はすべて沖縄出身で、特に難関大学進学を目指す沖縄の後輩達を励まそうという取り組みです(うちなーんちゅ進学応援ツアー)。本校生徒は7名ほどのグループに分かれ、各グループを大学生が順に回るという形態(花城風先輩を囲んで)で行われました。高校時代の取り組みはどうだったか、大学生活、大学での学びなど多くのことが語られ、熱い交流会となりました。

## 第8回南燈同窓会(三中・三高女・名護高)、盛大に開催！

2/16(土)名護出雲殿において、第8回南燈同窓会(太田一郎会長)が開催されました。参加者は202名、那覇南燈同窓会の末吉康敏会長、東京南燈同窓会の宮城正会長、関西南燈同窓会の伊野波盛英会長も駆けつけ、大いに盛り上がりました。名護高校の伝統の重みを感じた一時でした。(校歌斉唱)→

